保護者様

裾野市立東小学校
校長 鈴木 弘美

新型コロナウイルス感染症拡大防止についてのお願い

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、御承知のとおり新型コロナウイルス感染症の拡大が全国的に広がっており、裾野市においても感染者が少しずつ増えている状況にあります。本校においては、これまでどおり基本的な対策を継続しながら、感染拡大防止に努めていきます。御家庭におかれましても、手洗いやうがい、手指消毒等を念入りに行い、感染拡大防止のための対策を万全にさせていただきたいと思っております。

なお、昨日送信したメールの内容と重複する部分がありますが、再確認をお願いしたい事項を以下に示しましたので、必ず御一読ください。

不明な点などがございましたら学校にお問い合わせください。

記

- 1 毎朝の健康観察を念入りに行い、検温アプリへの入力を確実にお願いいたします。継続して検温をすることで体調の変化に気付くことができます。休日の検温及びアプリ入力も忘れずお願いいたします。
- 2 裾野市教育委員会作成の「出欠等の扱いについての変更事項」の文書を裏面に印刷してあります。次の点が主な変更点です。適用は1月17日(月)からとなります。
 - (1) 児童生徒に発熱等の症状がある場合は、「出席停止」とします。
 - (2) 学校において発熱等の症状が出た場合には、速やかに早退させます。
 - (3) 同居する家族に発熱等の症状がある場合には、児童生徒を「出席停止」とします。
 - *「発熱等」とは、発熱、咳、喉の痛み、頭痛、強い倦怠感といった風邪症状のこと。
 - *その他の詳細については裏面で御確認ください。
- 3 次のような場合は、このように判断してください。
 - (1) 風邪症状がなくても体調に不安がある場合 →→→ 登校を見合わせる
 - (2) 同居家族が濃厚接触者になり、PCR検査の結果が判明するまで →→→ 出席停止
- 4 児童生徒及び同居家族がPCR検査を受けた、新型コロナウイルスに感染した場合には、速やかに学校に連絡をお願いいたします。なお、休日や夜間で学校に連絡ができない場合には、メールでの連絡を受け付けます。

<メールアドレス> susonohigashisyo@gmail.com

<メールに書く内容> クラス、児童氏名、状況、電話番号(こちらから折り返すことがあります)
- 5 今後予定されている学校行事については、国の評価レベルや裾野市・東小関係者の状況を見て実施の可否を判断していきます。直前の連絡や変更があり得ますが、あらかじめ御承知おきください。なお、1月の授業参観については、本日(1/13)送信したメール内容を御確認ください。
- 6 東小児童等の感染状況を東小全保護者に知らせるのは、感染拡大防止の観点から知らせることが必要だと学校が判断した場合のみです。その場合は、保護者の了解を得た上で、まもメールにて連絡します。(こういった情報は、他の人に知らせることは控えてください。保護者止まりとします。)

担 当 裾野東小教頭 庄司
電話番号 992-0049

保護者様

裾野市教育委員会

新型コロナウイルス感染症における出欠等の扱い変更について

日頃より、本市の教育活動に対して、多大なるご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。現在、全国的に新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）の感染が急拡大しています。そこで、新型コロナウイルス感染症における出欠等の扱いについて、以下のとおり変更いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

1 変更内容

(1) 児童生徒に風邪症状がある場合

【今までの対応】

- ・発熱の症状がある場合は、該当児童生徒を「出席停止」とします。
- ・発熱以外の風邪症状（鼻水、咳、喉の痛み等）により学校を休む場合は、「病欠欠席」とします。
- ※症状が軽度で他への感染リスクが低い場合は登校を可とします。

↓

【変更後の対応】

- ・発熱、咳、喉の痛み、頭痛、強い倦怠感（以下、「発熱等」という）の症状がある場合は、該当児童生徒を「出席停止」とします。
- ・発熱等以外の風邪症状（鼻水等）により学校を休む場合は、「病欠欠席」とします。
- ※症状が軽度で他への感染リスクが低い場合は登校を可とします。

(2) 学校で児童生徒が風邪症状の体調の変化が生じた場合

【今までの対応】

- ・発熱の症状の場合は、早退させて該当児童生徒を「出席停止」とします。
- ・発熱以外の風邪症状（鼻水、咳、喉の痛み等）の場合、症状が軽度で他への感染リスクが低い場合は教育活動を継続し、症状が重度で他への感染リスクが高い、もしくは教育活動の継続が困難な状況のときは「早退」させます。出席簿等の扱いは「早退」となります。

↓

【変更後の対応】

- ・発熱等の症状の場合は、早退させて該当児童生徒を「出席停止」とします。
- ・発熱等以外の風邪症状（鼻水等）の場合、症状が軽度で他への感染リスクが低い場合は教育活動を継続し、症状が重度で他への感染リスクが高い、もしくは教育活動の継続が困難な状況のときは「早退」させます。出席簿等の扱いは「早退」とします。

(3) 同居する家族に発熱等の症状がある場合

【今までの対応】（国レベル1）

- ・症状が出ている人の状況（直近2週間の行動等）を聞き取り、新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は、当該児童生徒を（早退させ）「出席停止」とします。

↓

【変更後の対応】（国レベル2、国レベル3）

- ・当該児童生徒を「出席停止」とします。なお、出席停止の期間は、同居する家族の発熱等の症状が治まるまでとします。
- ※同居家族の「発熱等」とは、児童生徒と同様に、発熱、咳、喉の痛み、頭痛、強い倦怠感です。

上記の対応変更は、**今まで風邪症状のうち「発熱」のみを「出席停止」としていましたが、発熱以外の「咳」、「喉の痛み」、「頭痛」、「強い倦怠感」の風邪症状についても「出席停止」の対象とすることになります。**

また、同居家族に発熱等の症状がある場合は、症状のある同居家族の行動履歴に関係なく、当該児童生徒は「出席停止」となります。御理解の程、よろしくお願いいたします。

2 変更時期

令和4年1月17日より変更します。